

Japanese Utility Model Laid-Open Publication No. 1-58487

Laid-Open Date: April 12, 1989

Japanese Utility Model Application No. 62-155501

Filing Date : October 8, 1987

Inventor : Eiichi Ono

Applicant: Eiichi Ono

NEWSPAPER DELIVERY CASE

It is an object of this invention to develop a novel delivery case that enables a delivery person to quickly deliver an object to be delivered in a comfortable manner without getting it wet or defacing it.

Means for solving the problem is described with reference to the drawings.

- (i) A delivery case includes a lid (2) and a body (1).
- (ii) A vertically long opening (4) is provided in a front face of the body (1).
- (iii) The lid (2) has a dogleg cross-section. The lid (2) is arranged to cover the opening (4) in the front face of the body (1) when being closed.
- (iv) The lid (2) and the body (1) are jointed with a locking bar (6). It is possible to easily attach and detach the lid (2) by removing a core bar.

公開実用平成 1—58487

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

平1-58487

⑬ Int.Cl.⁴

B 65 D 83/08

識別記号

庁内整理番号

G-7214-3E

⑭ 公開 平成1年(1989)4月12日

審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 新聞配達用

⑯ 実 願 昭62-155501

⑰ 出 願 昭62(1987)10月8日

⑱ 考 案 者 小 野 榮 一 大分県大分市牧3丁目8番4号

⑲ 出 願 人 小 野 榮 一 大分県大分市牧3丁目8番4号

明 細 書

1. 考案の名称 新聞配達函

2. 実用新案登録請求の範囲

(イ) 配達函は 蓋②と 体部①とから成る。

(ロ) 体部① の前面に、縦長の 開口部④を設ける。

(ハ) 蓋②は、断面を くの字形にして、体部前面を覆うようにしてある。

(ニ) 蓋②と体部①の接合部は、かんぬき⑥式にしてある。

芯棒を抜き去り、蓋②の着脱ができる。

以上の構成よりなる 新聞配達函

3. 考案の詳細な説明

産業上の利用分野

この考案は 全天候用の 新聞配達函 に関するものである。

従来 of 技術

これまで 新聞の配達には カンバス布 にくるんだり、種々の 函などに入れて 運搬しているが、雨天時などの配達に際しては、新聞紙を取出すのに 非常に不便で、且つ又濡れたり汚損などの不具合な点が多かった。

考案が解決しようとする問題点

本案はその欠点を除いて 配達物を濡らしたり汚損することなく 迅速 快適な 配達業務ができるよう、新しい配達函を 開発しようとするものである。

問題点を解決するための手段

解決手段を図面で追いながら 説明すれば、

(イ) 配達函は 蓋②と 体部①とから成る。

(ロ) 体部① の前面に 縦長の開口部④ を設ける。

(ハ) 蓋② はその断面を く of 字形 にして、蓋を閉じた時 体部① 前面の開口部④

を覆う様にしてある。

- (二) 蓋②と体部①の接合は、かんぬき⑥式にしてあり、その芯棒を抜き去れば、容易に蓋②の着脱ができる。

作 用

本案は以上のような構造であるから、これを使用するときは、

- (1) 雨天の時は 第2図 のごとく

(イ) 蓋② を取り付けたまま 使用する。

(ロ) 取手③を持って、蓋②を持ち上げ、取り出し開口部④から 中の新聞を取出す。

(ハ) この際、蓋②の 前の部分⑤は^{ヒヤシ}扉の役目をして 雨滴による濡れ、汚損を防ぐことができる。

- (2) 雨天の時以外は

(イ) かんぬき⑥ の一方の端のナットを外し、 芯棒を 抜き去り 蓋②を取外して、函の体部 のみで 配達

に使用する。

- (ロ) 函体部① 前面の取り出し開口部④
は縦長に 開口してあるので 中の
新聞紙が外に 脱落する事がなく、
また、 取り出し動作が 容易に
できる。

考案の効果

よって 晴雨に拘らず 迅速快適、能率的な
配達業務の遂行が望める。

其他の実施例

なお 本考案の実施に当って、次のような事
ができる。

- (イ) 蓋② 及び体部①を F. R. P.
(強化プラスチック)を以て 製作
すれば 強靱 且つ 耐久性にも
優れたものができる。
- (ロ) 単に 新聞などの定期刊行物の配達
に限らず、他の 要配送小物品にも

応用することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は 本考案の正面図

第2図は 雨天 使用時の 斜視図

第3図は 雨天使用時の 側面図

第4図は 雨天以外の際に使用時の斜視図

①は 函の体部

②は 蓋部

③は 取手

④は 取出し用の 開口部

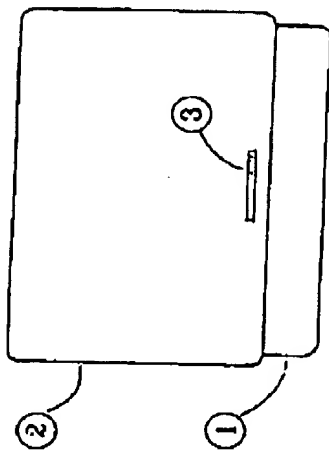
⑤は 蓋の前面部分

⑥は かんぬき

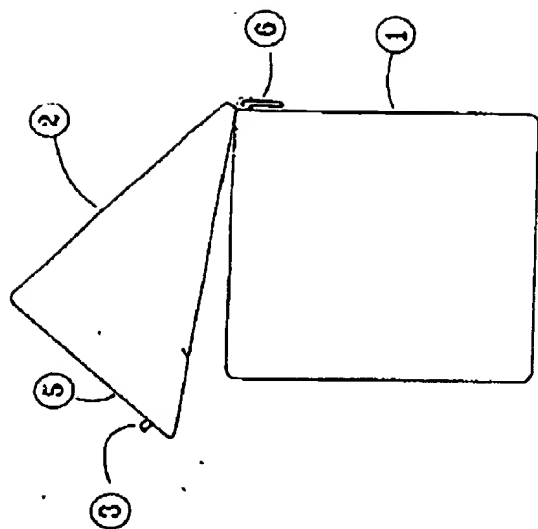
実用新案登録人 小 野 榮 一

図 面

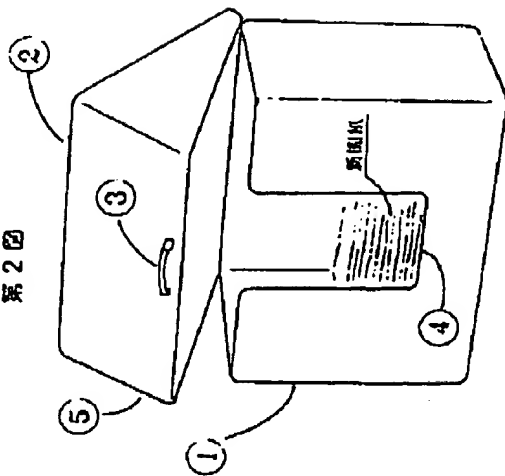
第 1 図



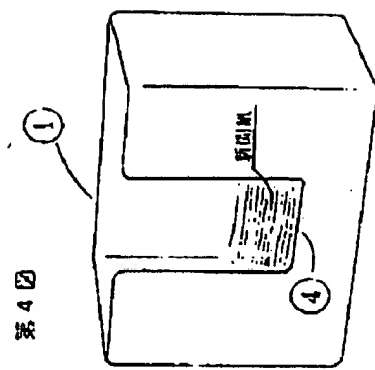
第 3 図



第 2 図



第 4 図



実用新案登録出願人 小 野 榮 一

1009

特開 1-58487-

BEST AVAILABLE COPY